

**TRUSCO**

**PRO TOOL**

Skilled professionals need professionally qualified tools.  
This line of products brings manufacturers all the advantages of  
using excellent equipment,  
and will satisfy each and every user in the workplace.

Rainproof and Dustproof-type Cord Reel

商品情報



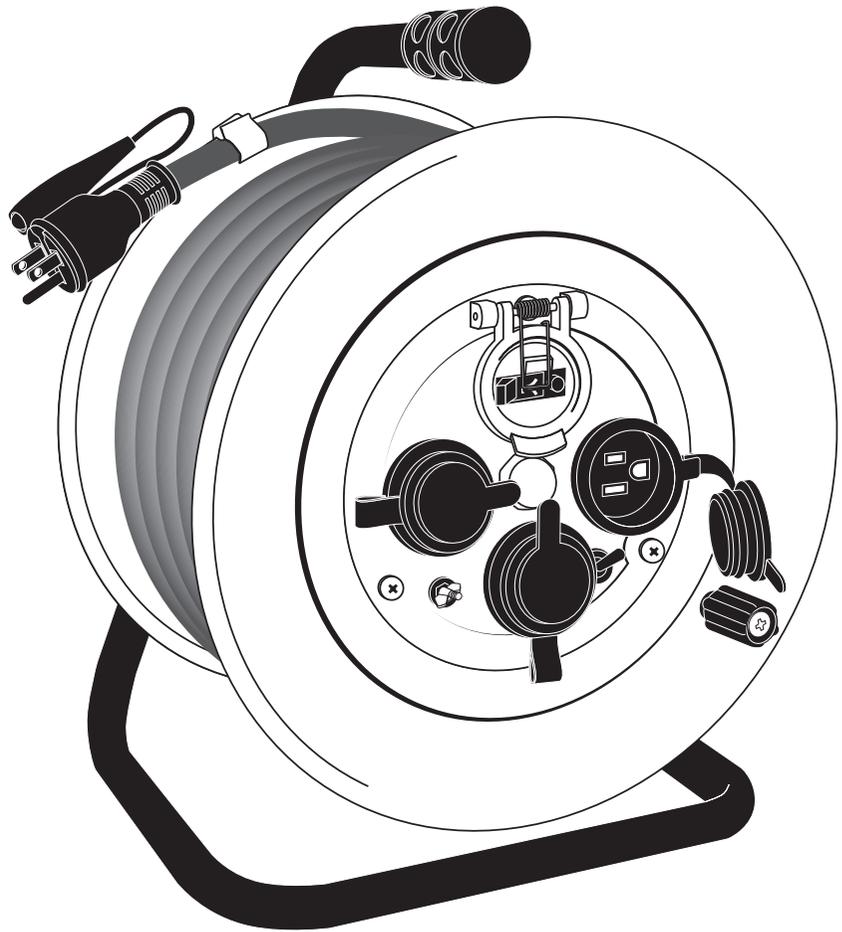
# 光るドラムリール

屋外型 | 防雨・防塵

品番 TRHDL-30M

この度は **TRUSCO** 光るドラムリール をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

## 取扱説明書



## ■目次

安全にご使用いただくためにつぎのことをお守りください <2>

⚠ 警告

⚠ 注意

【注】

電工ドラム各部品の名称 <3>

各部品の取扱い、および注意事項 <4>

ポッキンプラグ(通電ランプ付)

EL内蔵ケーブルの通電

漏電しゃ断器

温度センサー

安全に取扱いいただくための点検マニュアル <5>

必ずご使用前にお読みください

事業者の方へ

始業前点検

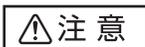
定期点検

## 安全にご使用いただくためにつぎのことをお守りください。



### 警告

感電事故など、使用者の生命や身体に危険がおよぶおそれがある場合に、その可能性を避けるための注意事項



### 注意

誤った取扱いをしたとき、使用者に障害や物的損害のおよぶおそれがある場合に、その可能性を避けるための注意事項

### 【注】

製品の取扱い、メンテナンスに関する注意事項

## ⚠ 警告

- ・アース(接地)は必ず接続してください。感電するおそれがあります。
- ・濡れた手でプラグの抜き差しをしたり、スイッチを操作したりしないでください。
- ・電線やプラグ、コンセントなど部品の損傷したものは、絶対に使用しないでください。感電する原因となります。
- ・電線を巻いたまま、定格(5A)以上使用すると電線が焼けます。定格はドラムに貼付けてある、注意書および銘板もご確認ください。
- ・本製品に接続する電気機器のプラグは防雨構造のものを差込んでください。防雨構造以外のプラグを差込むと、ドラム内部に水が入って感電する原因となります。
- ・使用しないコンセントには、防雨キャップを確実にかぶせてください。防雨キャップが不確実な場合は、ドラム内部に水が入って感電する原因となります。

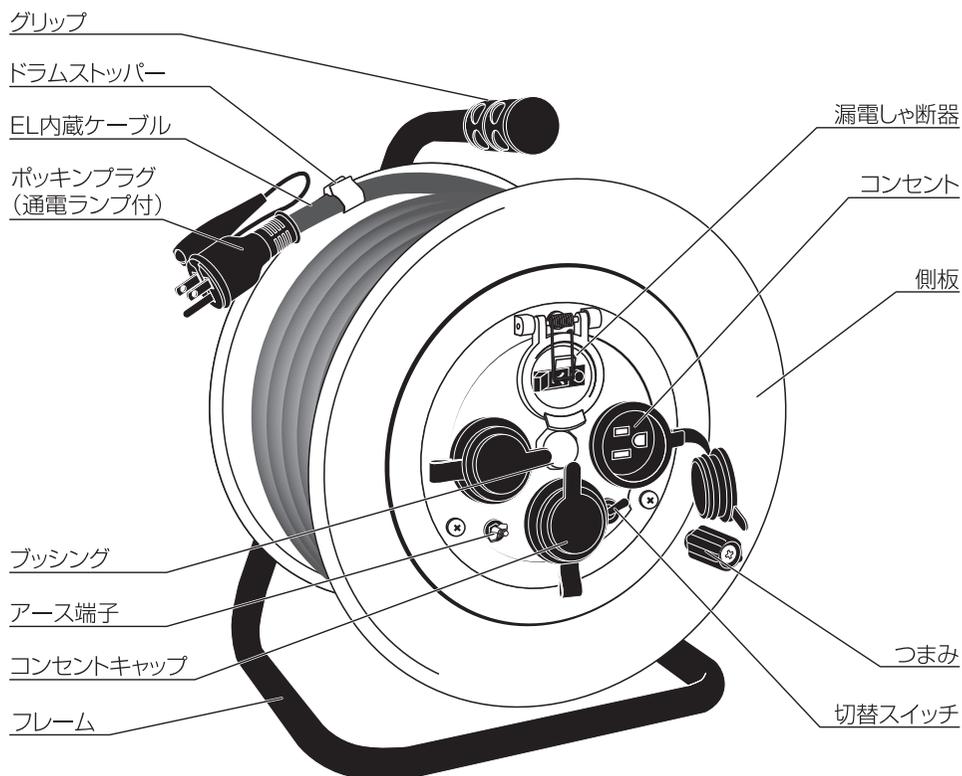
## ⚠ 注意

- ◎使用の際は、落下や転倒のおそれのない安定した場所に置いてください。
- ◎電線は人や運搬車などで直接踏まれるところでは使用しないでください。人が転倒したり、電線の断線やショートの原因となります。
- ◎ドラムの電線は黄色の引出し制限印以上は引出さないでください。制限印以上引出し、強く引張ると電線引出口に負担がかかり、電線の寿命を短くします。
- ◎プラグをコンセントから抜く場合は、電線を引張って抜かないでください。プラグの付け根の断線やショートの原因となります。
- ◎プラグを抜き差しする場合は、必ず接続工具のスイッチを切(OFF)にしてからおこなってください。
- ◎プラグは、コンセントにしっかりと差込んで使用してください。
- ※プラグが抜けかかっていると接触不良となり、熱を持ち危険です。

## 【注】

本製品は安全規格(電気用品の技術基準)に適合していますので、改造などしないでください。故障の際は、専門の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないばかりでなく事故やけがなどの原因となりますので修理は電気資格のある方に依頼するか、代理店へお申し付けください。

## ■各部品の名称



定 格 電 圧	100V
定 格 電 流	5A(全巻時)/15A(全延時)
電 線 長	30m
電 線 種	VCT 2.0mm <sup>2</sup> ×3芯
入 力 プ ラ グ	ポッキンプラグ(通電ランプ付)
コンセント形状	接地2P15A125V防雨キャップ付
コンセント数	3
漏電遮断機タイプ	過負荷漏電保護兼用型
過 負 荷 電 流	15A
漏 電 遮 断 電 流	15mA
温 度 セ ン サ ー	自動復帰型
サ イ ズ	W275×D220×H341mm
質 量	7.7kg

## ■各部品の取扱い、および注意事項

### ◎ポッキンプラグ(通電ランプ付)

- ・屋外で使用する場合は、屋外用のコンセントプラグを使用してください。
- ・屋内のコンセントに差込んで使用する場合は下記図のように差込んでください。
- ・コンセントが、アース(接地)付き3Pの場合、そのまま差込んでください。

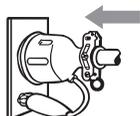
- コンセントが、アース(接地)付きでない2Pの場合は下記の図に従ってください。



①コンセントの下部へアースピンを当てるようにコンセントへ差込みます。



②アースピンが自然に倒れ込んでいきそのまま、差込むとアースピンが収納されます。  
※プラグは根元まで完全に差込んでください。



③アースクリップは、コンセントのアース端子に挟んでください。コンセントにアース端子がない場合には、市販のアース棒などを使用してアースの接続をおこなってください。

元コンセントにポッキンプラグを差込み通電状態になると、ポッキン内のランプが点灯します。

### ◎EL内蔵ケーブルの通電



◆コンセントに、プラグを差込み切替スイッチの切替でELケーブルを点灯と点滅に切り替えることができます。

※ELケーブルの点灯(点滅)と電工ドラムの通電は、別となりますのでELケーブルのスイッチをOFFにしても、ドラムは通電します。

### ◎漏電しゃ断器

■過負荷漏電保護兼用漏電しゃ断器付(ブレーカーラベルが赤)

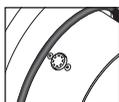
漏電時、安全のために感度電流15mA以下で、0.1秒以内に通電をしゃ断し、過負荷保護15Aのブレーカー付は、電流が15Aをこえて使用すると作動します。

※漏電しゃ断器が作動した場合は、必ず作動した原因を取り除いてください。

原因を取り除かず、漏電しゃ断器のレバーを無理に入(OFF)にしないでください。

### ◎温度センサー

・電線温度が80度になると、温度センサーが作動して通電を停止します。



電線をすべて引出した  
巻胴に内蔵

※温度センサーを作動していないまたは復帰させても通電しない場合は、ブレーカーが作動しています。

※温度センサー頭部はドライバーや硬いものなどで傷つけたり凹ませたりしないでください。作動しなくなる原因となります。

# 安全に取扱いいただくための点検マニュアル

## 必ずご使用の前にお読みください。

本書をよくお読みいただき、本製品の性能をご理解の上、正しく安全に末永くご使用いただけるよう、保守・点検をおこなっていただくための点検マニュアルです。



注意

本書で記載している内容は製品を安全にご使用していただくための点検マニュアルです。故障など、修理が必要な場合は、専門の知識が必要となります。専門の知識を持たない方が修理をしますと、製品が十分に機能しない、また事故やけがの原因となるおそれがありますので、不具合や故障と感じた場合は、すぐにお買上げの販売店または、当社までご連絡ください。

### 事業者の方へ

電工ドラムを取扱う方には本書内の安全な取扱いに関する内容をご理解いただき、適正な電気の知識をもって、正しい取扱いをしていただきますようお願いいたします。

## 始業前点検

ご使用の前に必ずおこなっていただきたいこと

製品に異常が見られる場合はすぐに使用を中止し、修理依頼をしていただくか、当社にご相談ください。

### 1 外観に使用上支障をきたすような損傷がないか確認してください。

側板の変形や、防雨型キャップなどが破損していると、本来の機能を発揮できず、発火や感電など起こすおそれがあります。

### 2 コンセント・プラグに損傷・腐食・汚れ(付着物)がないか確認してください。

(刃受け部の損傷・ゆるみ、電源刃の曲がりなど)

差込口にホコリが溜まっていたり、汚れているとショート、故障、火災、発火などを起こすおそれがあります。

コンセントへの差込みが、ゆるんでいたり、すぐに抜けてしまうと発熱や焼損するおそれがあります。

電源刃が曲がっている状態では接続が不完全になり、発熱や焼損するおそれがあります。



#### ●ポッキンプラグの確認

- ・アースピンを指で押してピンが正常に倒れることを確認してください。
- ・アースクリップに裂けや割れがないことを確認してください。
- ・電源刃に曲がりや変形がないことを確認してください。

### 3 ドラムからケーブルをすべて引出しているか確認してください。

ケーブルを巻いたまま使用すると、ケーブルが発熱し、火災、故障の原因となるので必ず引出してください。巻いたままでの定格は5A前後となります。本体銘板に記載しておりますので、ご確認ください。

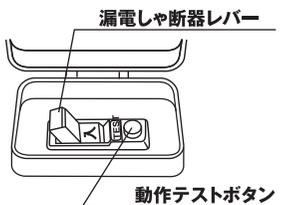
### 4 ケーブルに傷・ひび割れ・膨れ・凹みがないか確認してください。

ケーブル表面に傷などがついたまま使用すると、漏電、感電、短絡の原因となりますので使用しないでください。

### 6 ケーブルや本体が多湿なところに設置されていないか確認してください。

水溜まりなど、水の中にはつけないでください。

## 7 漏電しゃ断器の動作テストを必ずおこなってください。



### <動作テストの方法>

- ①電工ドラムを電源に接続してください。
- ②漏電しゃ断器のレバーを「入」にしてください。
- ③「テストボタン」を押してください。
- ④漏電しゃ断器のレバーが「切」になれば、漏電しゃ断器は正常に作動します。

## 8 温度センサーの熱感知部分に傷(凹み)がないか確認してください。



電線をすべて引出した巻胴に内蔵



傷(凹み)があると、温度センサーが正常に作動しない場合があります。電線温度が80℃になると、温度センサーが作動して通電を停止します。作動した場合は、左記の通り復帰してください。

自動復帰センサー…センサーを指や布などで冷やすと自動でセンサーが復帰します。

### 復帰時の注意

- ・センサー頭部はドライバーや硬いものなどで傷つけたり凹ませたりしないでください。
  - ・センサーを復帰する際は、必ず接続している機器の電源を切ってください。
- 復帰した際、急に動き出して危険です。
- ※温度センサーは直接触れても電気はきません。

## 定期点検

定期的な点検をおこなってください

お客様の使用環境、使用頻度にあわせ定期点検をおこなってください。

※点検内容によって専用の機器が必要になります。

### 1 ケーブル、プラグ、コンセントなどに使用上支障をきたす損傷などがないか確認

### 2 内部配線にネジ・線の緩みや抜け、断線などがないか確認

### 3 絶縁抵抗値が規定以上あるか確認

500ボルト絶縁抵抗計(メガー)により測定した絶縁抵抗値5MΩ以上(電気用品の技術基準附表第四より)

またはその他自主規定などによって定められた絶縁抵抗値以上

#### ■絶縁抵抗測定方法

- ①電工ドラムの機能、性能を確認する
  - ・電源ランプは付いているか。
  - ※電源ランプがついている電工ドラムは、電源線間(充電部間)の絶縁抵抗測定はできません。
  - ・漏電しゃ断器は付いているか。
  - ※漏電しゃ断器が付いている電工ドラムは必ず「切」にしてから絶縁抵抗測定をおこなってください。
- ②電工ドラムのプラグのアースピンに絶縁抵抗計のアース極を、電源刃にライン極を当てて、測定をスタートする。
- ③反対側の電源刃も同様に絶縁抵抗計のライン極を当てて、測定をスタートする。
- ④合否判定をおこなう。



### 4 絶縁耐力試験の実施

(100V仕様→1000V・1分間 に耐えて各部に異常がないこと)

---

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この取扱説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室  **0120-509-849**  
E-mail: [techno.center@trusco.co.jp](mailto:techno.center@trusco.co.jp)

ご不明な点は、お買い上げの販売店が弊社お客様相談室にご相談ください。  
※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

MADE IN JAPAN <https://www.orange-book.com/>

2023/10 PD